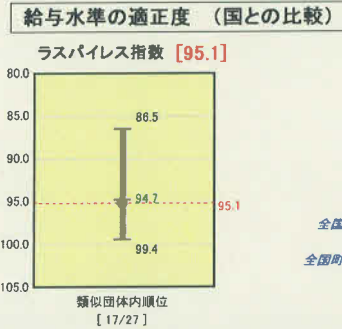
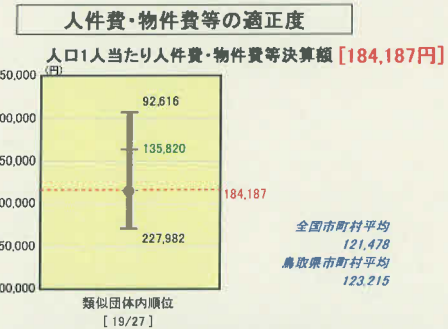
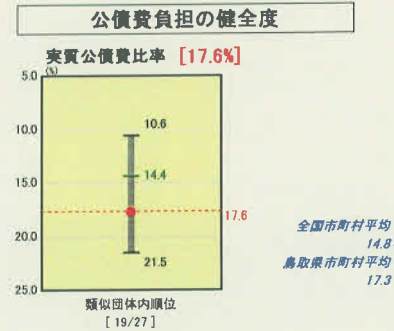
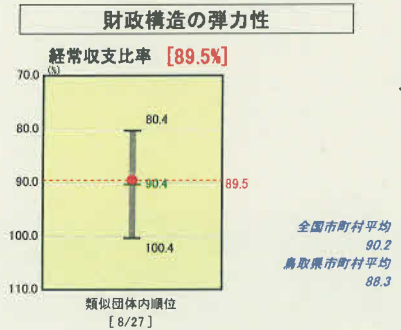
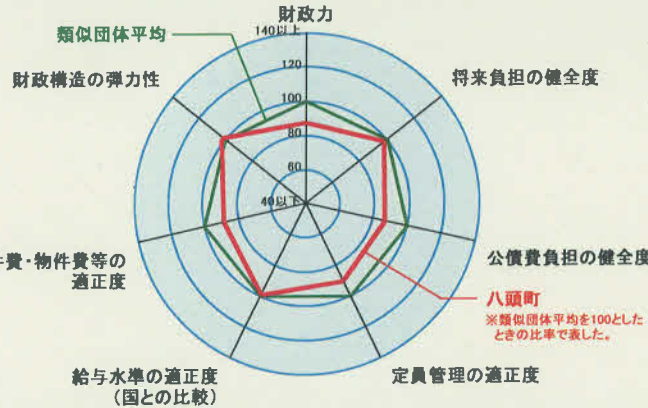
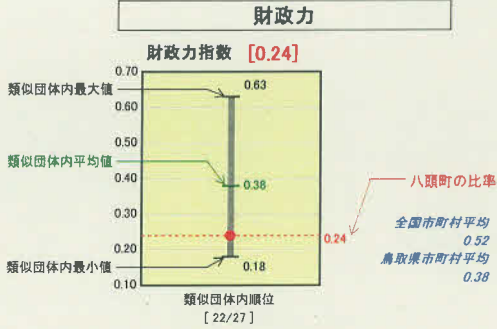


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

鳥取県 八頭町

| | | |
|------|------------|-----------------|
| 人口 | 20,201 | 人(H18.3.31現在) |
| 面積 | 206.71 | km ² |
| 歳入総額 | 10,360,281 | 千円 |
| 歳出総額 | 10,039,897 | 千円 |
| 歳出総額 | 227,093 | 千円 |



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政構造の弾力性を示す指標の一つである経常収支比率は、全国平均を上回る89.5%となっており、財政の硬直化が進んでいます。「人件費・物件費等の適正度」の表にも表れているように、人件費・物件費等の経費が経常経費を押し上げる要因となっていますが、これは、他の類似団体に比較して施設等の数が多いため、運営及び維持管理経費が多額となっていることによるものです。

実質公債費比率も高い水準にあり、将来の財政硬直化を進める要因の一つとなっています。普通会計においては、償還のピークは過ぎています。指数的にはなお高い水準で推移するものと思われることから、今後の地方債発行を抑制していく必要があります。

職員数においても施設の設置数が多いことから全国平均を大きく上回る結果となっており、今後、公共施設の廃止、統合を含めた適正配置計画を早急に樹立し、効率的な行政運営と財政構造の改善を計画的に図っていくこととしています。